

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 軍用地問題（収用、賃貸、解除保証） 2

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12000/43638 |

地主連合会代表、本土被接收基地視察

条約課長
米代表
法規課長
アメリカ局長
参事官
北米第一課長

沖縄市町村軍用地地主連合会代表
本土被接收土地視察について

45.3.27
米北(吉川)

1. 3月26日 防設施設予約、標記視察に
周知便宜供与方要請越して比嘉軍用地

地主連合会長 釜鐘江施設予総務部長
宛て書簡(号)を入手して92、別添のとおり

1) 高覧に供します。

2. 又、吉川より、取敢て(1) 本件取組

の振りにつき先ず特連局と協議ありたく

(2) その結果をまつ、尚も相談に及ぼす

ことと12の旨答えておいた。

別途 特連局に確認したところ、

施設予約、同局に付未だ別添書簡号

GA-6

外務省

送達付いたのみ、(26日現在)、書簡号
入手の上検討中にといいたり、復り

準備に周知の政第上の問題もあつたに
見受けらるる、外務省と交え協議


中にといいたりと述べたり、参考

GA-6

外務省

防衛施設庁
総務部長 鐘江士郎 殿

軍地連発第 20号
1970年3月18日

社団法人
沖縄市町村軍用地地主会連合会
会長 比嘉貞


本土における駐留軍の用に供する
土地等の視察並びに調査について

沖縄市町村軍用地々主会連合会では、目下1972年の本土復帰に
備え沖縄の軍用地問題の対策について検討していますが、当該対策の
参考に資するため、概記の件について、このたび、地主代表(約60
名)による本土の実状調査を所定日程のとおり計画しております。

よつて、現地訪問の際は、ご多忙のところご迷惑とは存じますが、
現地の調査、貸局並びに関係団体との相談等についてよろしくご配慮
方お取り計い下さるようお願いいたします。

ついては、調査事項に関する資料を同封しますので、ご検討され
ば幸いです。

なお、本会は、沖縄における米軍使用地の地主団体であり、関係地
主の権利保護を図るために1958年に設立されたものであることを
念のため申し添えます。

施本諮
45.3.25
第59号

防衛施設局での調査事項

1. 貸借借約書又は売買契約書に記載する土地の地目について
契約書に記載する地目は、台帳上の地目を抑えるのか。契約
の際に現地を視察して現況地目を抑えるのか。毎年度の借料
算定にあたって準宅地、農地見込地又は山林見込地として借
料を算定する場合には契約書の地目もこれに即して変更する
のかどうか。
2. 土地の借料の算定に関して
 - (1) 宅地又は準宅地の「適正価格」はどのような方法で評価して
いるか。
「適正な利廻り」はどうか。
 - (2) 具体的にどのような地目を準宅地、農地見込地又は山林見込
地等として借料を算定しているか、現場視察をしたい。
準宅地、農地見込地又は山林見込地とした理由及び準宅地と宅地需
要人口との関係についておききたい。
 - (3) 農地借料の具体的な算定方法についておききたい。施設周
辺の類似農地の生産収入を基準にして算定するか、その場合
施設局辺の類似農地とはどの範囲内のものか、生産収入はど
のような農作物の収入を採用しているのか、主要な農作物が
いくつあるとき、収益の高いものを採用するのかどうか。
 - (4) 牧野、原野の借料は、具体的にどのような方法で算定してい
るか。

沖縄県用地主連合会本土基地調査日程

| 日 | 付 | 時 | 間 | 日 | 程 | 宿 | 泊 | 先 | |
|------|-----|-------|-------|--|--------------|-----------|--------------------|--------------------------|----|
| 4月6日 | (月) | 11:00 | 12:10 | 那覇空港ターミナル集合(出城手続) | 那覇空港にて那覇発福岡へ | 福岡着(入城手続) | 那覇市島出坂松原950 | 福岡旅行センター TEL(65-8967) | |
| 4月7日 | (火) | 09:00 | 09:00 | 那覇空港にて基地調査並びに接触 住宅施設(春日原住宅地区) 飛行機施設(那覇飛行場) 通信施設(種子島空軍施設) 那覇野鳥施設局との接触 那覇地主組合との接触 | 那覇空港にて那覇発福岡へ | 福岡着(入城手続) | 那覇市島出坂松原950 | 同上 | |
| 4月8日 | (水) | 10:15 | 11:05 | 日本航空310便にて福岡発 | 大阪着 | 新大阪駅へ | 那覇市「こたぎ144号」にて新大阪発 | 名古屋羽長切バスにて那覇へ | 未定 |

- (5)山林の借料は、具体的にどのような方法で算定しているか。
- (6)その他の地産の借料は具体的にどのような方法で算定しているか。
- (7)一時使用許可地の借料は具体的にどのような方法で算定しているか。

3、従来、入会の履行のあつた山野等が施設及び区域として提供され、そのために当該山野等への立入が制限又は禁止され、山野産物(粗菜、山菜、鮭、新炭等の採取が不可能等となつた場合の損失補償は、具体的にどのように算定しているか。

4、返還補償について

- (1)土地を返還する場合、原状回復の必要があるのか又は原状回復しないで現状のまま返還するのかについては、返還を受ける土地所有者の意向を考慮して決めるのか、それとも施設局の判断で決めるのか。たとえば施設及び区域内に広域にわたつて敷きならされ、コンクリートが敷きつめられているところが返還された場合、そのうちには客観的にみてそのまま宅地その他に利用できる場所もあるが、しかし、返還を受ける土地所有者としては、農地が不足しているから、ぜひ元の農地に回復してくれとの要求があつた場合、土地所有者の意向を入れて原状回復補償を行なうのか、それとも施設局の判断で、現状のまま返還するのか。

(2)牧野、原野、山林の原状回復補償の具体的な算定資料

| 日付時間 | 日 | 程 | 宿泊先 |
|-----------------------|---|--|--|
| 4月9日 (木) 09:00 | | 貸切バスにて基地調査並びに懇談 通信施設(依佐美通信所) 名古屋防衛施設局との懇談 関係地主組合との懇談 | 未定 |
| 4月10日 (金) 11:11 | | 新幹線「こだま号」にて名古屋発 依浜着、貸切バスにて報告へ | まつお荘 TEL (311-5325) 依浜市西区浅間 2-76 |
| 4月11日 (土) 09:00 | | 貸切バスにて基地調査並びに懇談 通信施設(上飯谷通信施設) 住吉施設(津波津兵衛毛地区) 送達施設(算波ノーストック、夜須演習場等) 倉庫施設(豊泉貯油施設) 海浜防衛施設局との懇談 関係地主組合との懇談 | 新泉旅館 TEL (814-0311) 東京都文京区本郷 6丁目16-11 |
| 4月12日 (日) 08:00 | | 朝食後 自由行動 | 同上 |

| 日付時間 | 日 | 程 | 宿泊先 |
|-----------------------|---|---|---|
| 4月13日 (月) 09:00 | | 貸切バスにて基地調査並びに懇談 飛行場施設(立川飛行場) 関係地主組合との懇談 | 同上 |
| 4月14日 (火) 09:00 | | 貸切バスにて基地調査並びに懇談 飛行場施設(松田飛行場) 関係地主組合との懇談 | 同上 |
| 4月15日 (水) 09:00 | | 貸切バスにて防衛施設行動 関係地主並びに懇談会 | 長 栄 飯 TEL (811-2611) 東京都文京区浅原 4-8-4 |
| 4月16日 (木) 09:00 | | 南方同盟委員会、総理府、その他 関係当局訪問 | |
| 4月16日 (木) 16:00 | | 一般 散一 | |